



BUSINESS REPORT 2020

T O B E T H E L E A D I N G F O O D S E R V I C E E N T E R P R I S E



COourage LOve Wisdom DEcision
Colowide's name expresses our attitude toward our efforts to
provide more comfortable, enjoyable settings.

第**59**期 事業報告書

2020.4.1—2021.3.31



株主の皆様へ



株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
さてここに、当社グループの第59期（2020年4月1日から2021年3月31日まで）
の業績についてご報告申し上げます。

代表取締役社長 野尻 公平

■ わが国の経済動向

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大によって経済活動が大きく停滞を強いられました。それでも製造業は主として中国における需要回復に牽引され多くの業種で回復傾向がみられるようになりましたが、非製造業の方はIT（情報技術）サービスや不動産を除くと外出自粛やテレワーク（在宅勤務）の継続、雇用環境の悪化による節約志向の高まり、インバウンド需要の消滅などから回復が遅々として進んでおりません。そして新型コロナウイルス禍の終息時期が見通せないことから、全体としては先行き不透明な状況が続いております。

■ 外食産業界の動向

外食産業におきましては2020年4月に発出された緊急事態宣言が解除されて以降、「Go To キャンペーン」効果もあって徐々に低迷状態から脱却しております。しかしながら11月下旬になって新型コロナウイルス感染症への警戒感が再燃し、更に2021年1月に緊急事態宣言が再度発出されるに至り、自治体から店舗の臨時休業或いは時短営業、酒類の提供制限等の要請を受け、宴会需要も消滅するなど、居酒屋業態中心に非常に厳しい状況に見舞われております。

■ 高レベルのサービス提供への取り組み

このような状況の中、当社グループでは引き続き「すべてはお客様の為に」をモットーにQSCA（Q:品質、S:サービス、C:清潔、A:雰囲気）を高め、家庭ではなかなか体験できない様々な料理や高レベルのサービスをお客様に提供することによって、「楽しかった、美味しかった」とお客様に喜んで頂けるよう心掛けております。また新型コロナウイルス感染症の感染拡大抑止のため、従業員の健康管理の強化や頻繁な手洗い・消毒の徹底、ソーシャルディスタン

ス確保のための客席数削減、客席間に飛沫防止用のアクリル板設置、お客様に対して入店時の検温と手のアルコール消毒、マスク会食依頼、店舗内の小まめな清掃・換気などを積極的に実施しております。更に中食を上回る上質でお値打ち感のあるランチメニューやテイクアウト商品の拡充・強化、デリバリーサービスの推進、インターネット上に実店舗では扱っていない様々なメニューを登録し提供する「バーチャルレストラン」も開業しております。

■ コスト管理への取り組み

コスト面では費用対効果の精査に努め、損益分岐点の引き下げを鋭意図っております。即ち新規の出店投資の抑制、従業員の適正な配置転換による人材の活性化及び人件費の削減、賃借物件の家賃契約に代表される各種契約の見直しによる費用圧縮、業態集約並びに不採算店舗の大量閉鎖、提供メニューの工夫に基づく使用食材の歩留まり向上、需要予測の精緻化による食品廃棄ロスの低減、物流拠点の集約などに取り組んでおります。

■ 店舗政策

店舗政策につきましては、直営レストラン業態を25店舗、直営居酒屋業態を1店舗、合計26店舗を新規出店し、FCレストラン業態28店舗とFC居酒屋業態の22店舗を直営化しました。一方、不採算や賃借契約の終了などにより直営レストラン業態を85店舗、直営居酒屋業態を133店舗、合計218店舗を閉店し、直営レストラン業態3店舗をFC化しました。その結果、当連結会計年度末の直営店舗数は1,470店舗となりました。尚、FC店舗を含めた総店舗数は2,843店舗となっております。

■ 新型コロナウイルス感染症拡大の影響と業績

以上のような施策を進めてまいりましたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大抑止を図る必要から、営業店舗の休業や時短

営業を大量に実施した負の影響を大きく受けました。また新型コロナウイルス禍の第2波・第3波の影響で、消費者の外出自粛やテレワーク(在宅勤務)の継続、グループ利用による会食の敬遠、更には忘年会・新年会・歓送迎会等の需要の消滅などから、都心部の居酒屋業態はもとより比較的堅調に推移していた焼肉業態やグルメ寿司業態においても、従来なら繁忙期のはずの時期に客数及び売上収益が前期または前々期を大幅に下回ることになりました。これらのことから当連結会計年度の連結業績につきましては、売上収益が1,681億81百万円、事業損失が81億46百万円、当期損失が107億69百万円、親会社の所有者に帰属する当期損失が97億28百万円となりました。

尚、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、政府・自治体からの店舗臨時休業や営業時間短縮等の要請に伴う時短協力金及び雇用調整助成金等の収入を、売上原価・販売費及び一般管理費、その他の営業費用からの控除並びにその他の営業収益へ計上しております。

■ 2022年3月期の業績の基調について

当社グループにおきましては、既に不採算店舗等を大量に閉鎖したことにより収益性が大幅に改善したことに加え、コスト面の各種施策を積極的・継続的に実施することにより、損益分岐点を2020年3月期に対し17.6%改善させております。また子会社株式の一部売出しによって121億円の資本増強を実施したことによる財務面の安定のほか、休業や時短営業に対する政府の「協力金」等の支援体制の充実による収益面の下支えも行われております。これらを踏まえると2022年3月期第1四半期は「蔓延防止等重点措置」や「緊急事態宣言」によって売上収益の回復には遅れが生じるものの、収益性の改善や上述の「協力金」等の効果もあることから、業績の落ち込みは前年ほどには至らないものと見込

まれます。更にワクチン接種効果が出てくると期待される第3四半期以降には、業績は回復基調に入るものと想定しております。

■ 今後の取り組みについて

また当社グループでは長期に亘る持続的な成長を目指し、ESG(環境、社会、ガバナンス)への取り組みに注力しております。具体的には「環境」への取り組みの一例として、セントラルキッチンでは大型冷蔵庫のフロンガスに代替する自然冷媒の使用や食品リサイクル率100%化を推進し、店舗では照明のLED化や省エネエアコン、節水蛇口、節水トイレへの切り替え、生分解性ストローへの変更などにより、環境負荷の低減を推進しております。「社会」への取り組みの一例としては、「障害者の社会への完全参加と平等」の理念に基づき、当社の特例子会社(株)ココットで障害者雇用の促進を図り、また責任ある食の提供・法令遵守の観点から未成年への酒類提供の禁止・飲酒運転の撲滅を鋭意推進しております。更にダイバーシティ推進の観点からは育児休暇制度の整備やリモートワークの拡大、女性管理職比率の20%超への引き上げ、外国人雇用の促進などを行っております。「ガバナンス」への取り組みの一例としては、取締役会の機能強化の観点から社外取締役の1/3以上の維持、女性取締役の増員、指名・報酬諮問委員会の設置、また事業子会社を傘下に多数持つ企業グループであることから、各事業子会社の独立性は確保しつつ業務執行状況の管理・監督が出来る体制の構築などを推進しております。

以上のような取り組みにより、持続的成長を推進できる企業体質に進化することを当社グループ経営の重要課題に位置付けております。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

連結財務ハイライト



※事業利益＝「売上収益-売上原価-販売費及び一般管理費」により計算しております。

社名の由来

COLOWIDE (コロワイド) の社名にこめられた意味

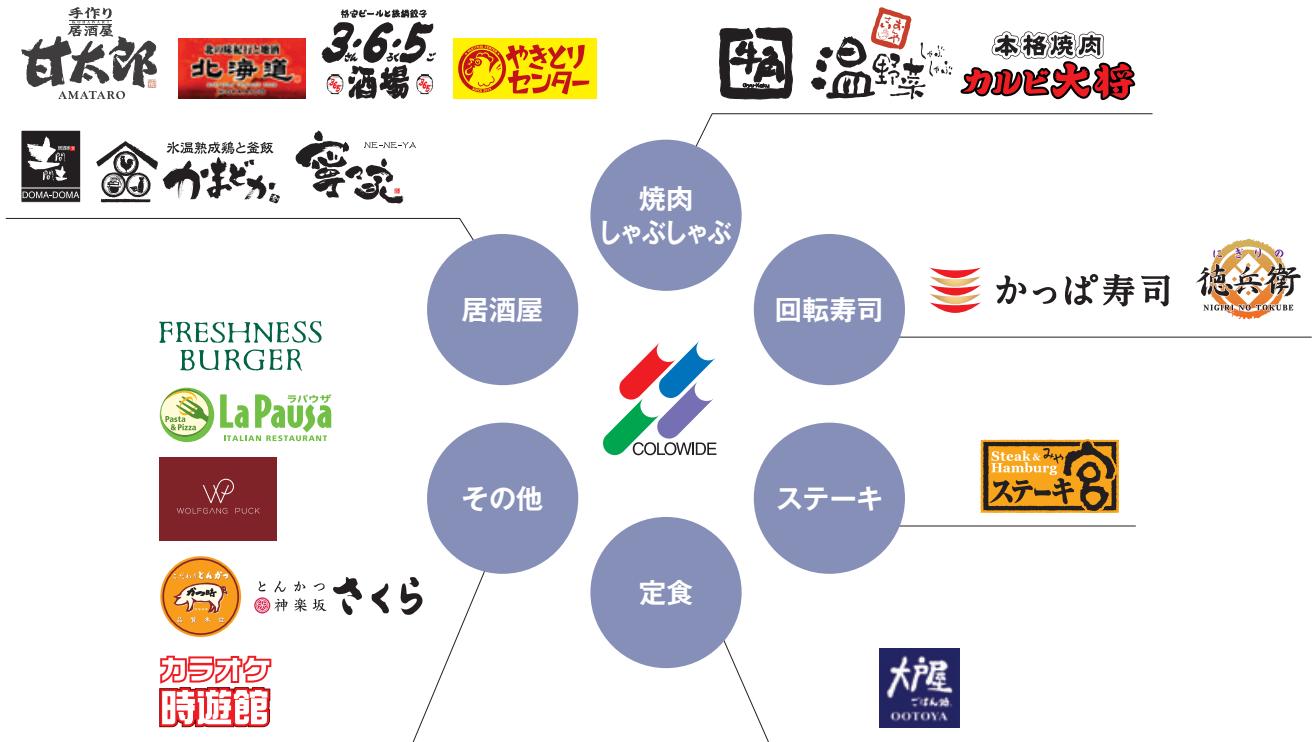


- CO …… 勇気 (Courage)
- LO …… 愛 (Love)
- WI …… 知恵 (Wisdom)
- DE …… 決断 (Decision)

4つのファクターをひとつに

コロワイドの社名は、人が生きていく上で大切な4つのファクターを、ひとつにまとめたものです。従業員一人一人がこの4つの大切な精神を常に心にきざみ、未来にチャレンジしていく強い意志と勇気がこめられた社名です。

業態別コアブランド



グループ体制と出店状況

■グループ体制 (2021年3月末現在)



株式会社コロワイド (持株会社)

東証1部 証券コード 7616

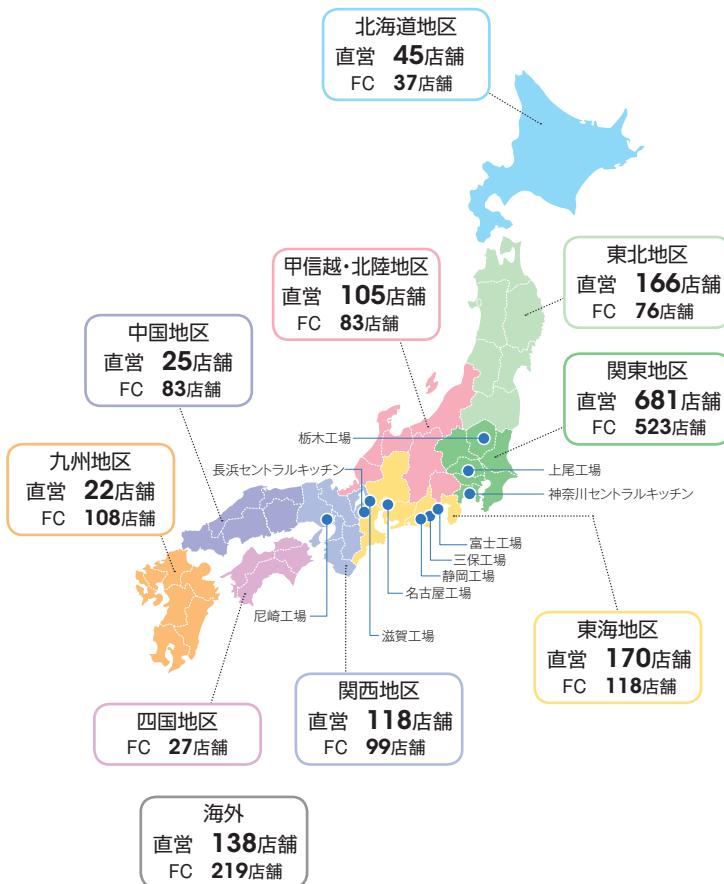
この他に、中間持株会社として
(株)レックス、(株)SPCレックス、
(株)SPCカッパ及びAME-GYU
CO.,LTD.があります



■地域別店舗分布及びセントラルキッチン網 (2021年3月末現在)

直営店
1,470店舗

FC店
1,373店舗



1 大戸屋ホールディングスの連結子会社化

- 2020年9月に、TOBにより大戸屋ホールディングスの普通株式を46.7%まで取得
 ▶ 第2四半期連結会計期間末より連結子会社化
- コロワイドグループの定食事業の中核を担う

売上高

2020年3月期

24,579百万円

2021年3月期

16,139百万円



事業内容

定食店「大戸屋ごはん処」等の国内及び海外における直営・FCチェーンの運営

店舗ネットワーク 国内／海外

	直営店	FC店
国内	136 店	180 店
海外	15 店	100 店

(2021年3月末現在)

コロワイドグループとの 協働

- メニューの割高感・提供スピードの改善
- 食材調達やCK活用によるマーチャンダイジングの見直し

2 中期経営計画の策定

- 外食産業市場を取り巻く事業環境は、新型コロナウイルスの影響により大きく変化
- そうした事業環境の変化を踏まえて、既に発表しておりました飛躍2019-中期経営計画(2019-2021)を見直し、新たに飛躍2021-中期経営計画(2021-2023)を策定

飛躍2021

長期ビジョン

外食日本一企業の実現、そしてグローバル外食企業へ
(売上高・消費者満足度において日本の外食企業トップ)





グループ会社紹介



コロワイドグループ全体の
マーチャンダイジング機能の要として

商品開発・調達・製造などのバックヤード業務を支えるグループの要として、グループのマーチャンダイジングの中核を担っております。お客様のご要望をスピーディーかつフレキシブルに、商品やサービスへと反映させるシステムは、他社店舗にはない価値をグループの店舗にもたらしめます。今後もグループ全体の購買力と内製化により大幅なコスト削減、価格の低減に努めることで、お客様価値とグループ利益の最大化を目指してまいります。



栃木工場
神奈川CK
三保工場
長浜CK



※CK：セントラルキッチン



REINS international inc.
株式会社レイズインターナショナル

FCビジネスのプラットフォームとなる「牛角」や
長く愛される定番ブランド「甘太郎」などをラインナップ

「牛角」や定番ブランドの「甘太郎」をはじめ、焼肉や居酒屋を中心とした直営店の運営やFCプラットフォームの展開を行っております。1,000店舗を超えるFC店舗にも、コロワイドMDのマーチャンダイジング機能が有効に活用され、大きなシナジーを生んでいます。また日本国内で気軽に楽しめる食文化として定着している焼肉は海外でも「YAKINIKU～JAPANESE BBQ」として定着しつつあり、アジア・北米において「牛角」「温野菜」を中心にグローバル展開を進めています。



甘太郎



焼肉 牛角



郊外型レストラン「ステーキ宮」を主軸に 地方都市の外食ニーズに対応

コロナイドグループの一員として、全国の地方都市でレストラン、居酒屋、カラオケ業態を展開しております。郊外への出店を主軸に「ステーキ宮」をはじめ、グルメ回転寿司「にぎりの徳兵衛」、焼肉「カルビ大将」、美酒・創菜「寧々家」、カラオケ「時遊館」など、来店目的が明確な業態でお客様のニーズにお応えしております。株式会社アトムでは、既存業態のブラッシュアップに力を入れることで、顧客満足度を向上させ、外食事業を通じ安定した食のインフラの一部として、地域社会への貢献を目指しております。



ステーキ宮



にぎりの徳兵衛



寧々家



時遊館



カッパ・クリエイト

「かつば寿司」と「デリカ事業」を展開 回転寿司業界のパイオニア

回転寿司事業である「かつば寿司」のリブランディングに取り組むカッパ・クリエイトは、リーディングカンパニーとしてのポジションを奪取するため、マーケティングプラン、フルオーダーへの改装推進、スマホオーダー・スマホ決済導入、自動案内システムの導入などを実施しております。またコロナイドMDとの連携により仕入れ・品質管理に強い競争力を発揮し、お客様へより美味しく安全・安心・リーズナブルな商品を提供しております。



かつば寿司 (外観)



かつば寿司



スマホオーダー



デリカ事業



グループ会社紹介



大戸屋ホールディングス

「定食屋チェーンのパイオニア」として
おいしくて安全な料理を提供

2020年9月に、TOBにより(株)大戸屋ホールディングスの普通株式を46.7%まで取得したことにより、グループ傘下となり店舗運営の改善による顧客満足度・来店客数の向上、商品・マーケティング施策の見直しによる価格パフォーマンスの向上、コロナ禍グループとのシナジーを含むコスト構造・経営効率の改善を行ってまいりました。「定食屋チェーンのパイオニア」として、これからもお客様の心と体の健康を満たす、おいしくて安全な料理を提供していきます。



FRESHNESS BURGER

高品質なハンバーガーにこだわり
更なる成長を目指し、店舗展開を拡大

美味しくてカラダにいいものを、丁寧に手作りする。それが「フレッシュネスバーガー」の基本です。丁寧に仕込んだこだわりの国産新鮮生野菜、ハンバーガーのパティは肉本来の旨みが詰まったジューシーな食感。パンズは栗かぼちゃを練り込んだパンプキンパンズなど、美味しさと共に、安心もお届けします。



2002年アメリカの著名飲食ブランドを
アジアのフラッグシップモデルとしてライセンス契約

アカデミー賞公式シェフ、ウルフギャング・パック氏がプロデュースする本格カリフォルニアレストラン。感度の高い商業施設やオフィスビルなどで展開しております。店内のピザ窯で焼き上げるこだわりのピZZアは好評を博しております。



バンノウ水産

グループ全体の海産物仕入部門として、
価格競争力と安定供給をサポート

超低温(-60℃)で鮮度管理されたマグロや鮮魚などを、グループ店舗への供給に留まらず、近年ではスーパーなどへの販路も拡大しております。外食での重要な食材であるマグロを一船買い、静岡の自社工場で加工・配送しております。年間を通して安定した価格で供給し、コスト競争力に大きな貢献をしております。



静岡工場



グループ全体の酒類仕入部門として、
調達や商品提案をサポート

グループ店舗に供給する酒類の調達や商品提案を担当しております。メーカーと連携し季節、エリア、業態に合わせた商品の提案や国内屈指の酒類販売力を活かした購買力は、圧倒的なコスト競争力を発揮しております。



生チョコ発祥のお店から、
心のこもった洋菓子をお届け

1988年この世界でたった一粒の生チョコレートが、シルスマリアの工房で当時の職人の手によって生まれ「生チョコ」と命名されました。その後何人も職人の手によって伝統は継承され、未来に残るスペシャルな味を作り続けています。



グループノウハウを活かした
給食事業の受託・運営

コロナ禍グループの強みである「メニュー開発・提案機能」「マーチャンダイジングのインフラを活用した安全・安心な食材の供給」「多くのブランドノウハウ」を活かし、社員食堂・病院給食・高齢者施設給食等を中心に給食事業を展開してまいります。



ノーマライゼーションの理念に基づき、
社会参加の機会を拡大

2007年に、特例子会社として設立され、コロナ禍グループ各店舗より送られてくるレポート、サービス券等の回収確認、伝票処理を中心として社会参加の機会を提供し、社会へ貢献しております。



ワールドピコム

セルフ・オーダー・システム販売
国内トップシェア

2002年より、累計約135,000台のオーダー・タブレット「メノウくん®」を販売しております。昨今の人手不足や、スマートフォンでのITリテラシーの高まりにより、需要が急増。今後もITを通じて、外食の効率化を進めてまいります。



「メノウくん®」

海外グループ

- REINS INTERNATIONAL (USA) CO.,LTD.
北米における飲食店チェーンの運営
※子会社9社を含む
- 台湾瑞滋國際股份有限公司
台湾における飲食店チェーンの運営
- 東京牛角股份有限公司
台湾における飲食店チェーンの運営
- REINS INTERNATIONAL (SINGAPORE) PTE.LTD.
東南アジアにおける飲食店チェーンの運営
※子会社1社を含む
- REINS INTERNATIONAL (THAILAND) Co.,LTD
タイにおける飲食店チェーンの運営
- PT.REINS MARINDO INDONESIA
インドネシアにおける飲食店チェーンの運営
- COLOWIDE VIETNAM.,JSC.
ベトナムにおける飲食店チェーンの運営
- カッパ・クリエイト코리아株式会社
韓国における飲食店チェーンの運営
- COLOWIDE ASIA CO.,LTD.
海外(アジア)での製造及び店舗展開における投資会社
- AMERICA OOTOYA INC.
アメリカ合衆国における飲食事業の直営展開
※子会社1社を含む
- 香港大戸屋有限公司
香港における飲食事業の直営展開
- OOTOYA ASIA PACIFIC PTE. LTD.
シンガポール共和国における飲食事業の直営展開
- M OOTOYA (THAILAND) CO.,LTD.
タイにおける飲食事業の直営展開
※関係会社1社を含む
- VIETNAM OOTOYA CO.,LTD.
ベトナムにおける飲食事業の直営展開

食のインフラの担い手として地域・社会に貢献し、持続的な企業価値の向上を実現するため、ESGを意識した経営を推進

 <h2>環境</h2> <h3>Environment</h3> <p>関連するSDGs</p> 	<h3>環境への配慮</h3> <h4>気候変動への取組み</h4> <ul style="list-style-type: none"> ■店舗照明のLED化 ■省エネエアコン、節水トイレの導入 ■配送頻度の見直しによるCO₂排出量の削減 ■ドライアイス使用削減によるCO₂排出量の削減 ■冷蔵施設において、フロンガスに代え自然冷媒を使用 ■ルーフソーラーの設置 <h4>プラスチックごみ削減</h4> <ul style="list-style-type: none"> ■容器包装のリユース・リサイクル製品への切り替え ■生分解性ストローを導入 ■バイオマスレジ袋、リサイクル素材ごみ袋の導入 	<h3>食品ロス削減</h3> <h4>食品ロスへの取組み</h4> <ul style="list-style-type: none"> ■製造過程における端材活用の推進 ■カット野菜の導入による生ごみの削減 ■工場廃棄物のたい肥化 <h4>資源の有効活用・循環</h4> <h4>リサイクル率向上</h4> <ul style="list-style-type: none"> ■MD工場における食品リサイクル率100%の取組み強化 ■残渣を発酵させた、たい肥販売による循環モデルの促進(残渣→たい肥化→生産者への販売→農産物の調達) ■リサイクル建材の利用 	<h3>持続可能な食材の調達</h3> <h4>次世代食材</h4> <ul style="list-style-type: none"> ■LEDを光源とした野菜の室内型水耕栽培を実施 ■無農薬栽培の野菜をグループ店舗へ供給 ■代替プロテイン(大豆パティ)の使用拡大 ■レインフォレストアライアンス認証品の使用推奨 <h4>食の安全・安心</h4> <h4>情報提供</h4> <ul style="list-style-type: none"> ■「牛肉トレーサビリティ法」に基づく国産牛個体識別番号の案内 ■第三者による外部衛生検査、金属探知やX線による検査機能の強化 ■高機能空気清浄機導入
 <h2>社会</h2> <h3>Social</h3> <p>関連するSDGs</p> 	<h3>社会・地域貢献</h3> <h4>こども食堂・食育</h4> <ul style="list-style-type: none"> ■子どもたちの成長を願い、「こども食堂」を開設。自由に食事を楽しむ機会と空間を創り、正しい食の知識と望ましい食習慣を提供 ■新型コロナウイルスによって生活に影響を受けている方々に、休業中の店舗を活用した「コロワイド食堂」の開設(2020/6-2020/8) ■地域教育機関と連携し、店舗における職場体験学習の推進 <h4>ノーマライゼーション</h4> <h4>ノーマライゼーションの取組み</h4> <ul style="list-style-type: none"> ■「障害者の社会への完全参加と平等」の理念に基づき、特例子会社(株)ココットを2007年に設立 ■障害者雇用の促進 	<h3>安全・安心への取組み</h3> <h4>快適な店舗づくり</h4> <ul style="list-style-type: none"> ■受動喫煙防止への取組み ■店舗入口のスロープ設置、車イスご利用のお客様へのご案内マニュアルの制定 <h4>責任あるアルコールの提供</h4> <ul style="list-style-type: none"> ■未成年への酒類提供禁止の徹底 ■飲酒運転撲滅 <h4>多様な人材の活用</h4> <h4>雇用機会の創出</h4> <ul style="list-style-type: none"> ■地域限定社員制度の導入 ■外国人雇用の推進 ■定年の延長(嘱託社員70歳、正社員65歳) ■グループ内副業制度 	<h3>ワークライフバランス</h3> <h4>ワークライフバランス支援</h4> <ul style="list-style-type: none"> ■リモートワークやフレックスタイム制の導入 ■従業員の健康管理の徹底 ■短時間勤務制度の導入 <h4>ダイバーシティの推進</h4> <h4>女性・外国人の活躍</h4> <ul style="list-style-type: none"> ■女性社員、女性管理職の比率の引上げ(管理職比率20%以上) ■男性従業員による育児目的休暇の取得に向けた啓蒙活動、ならびに制度整備
 <h2>ガバナンス</h2> <h3>Governance</h3> <p>関連するSDGs</p> 	<h3>取締役会の機能強化</h3> <h4>社外取締役の増員</h4> <ul style="list-style-type: none"> ■社外取締役数を取締役の1/3以上 ■取締役10名のうち社外取締役4名 <h4>指名・報酬諮問委員会の設置</h4> <ul style="list-style-type: none"> ■1/2以上の独立社外取締役が占める指名・報酬諮問委員会を設置し客観性・透明性を確保 	<h3>取締役会の実効性評価</h3> <h4>実行性評価の実施</h4> <ul style="list-style-type: none"> ■取締役会の実効性を確保するため年1回、自己評価を実施 ■実行性の確保がなされている一方で、継続的課題も確認 <h4>グループガバナンス</h4> <h4>グループ全体へのガバナンス</h4> <ul style="list-style-type: none"> ■グループ上場子会社において独立社外取締役を1/3以上選任。更に特別委員会を設置 ■グループ会社社長によるグループ役員会を定例で開催。グループ全体の企業価値向上に寄与 	<h3>開示</h3> <h4>開示</h4> <ul style="list-style-type: none"> ■招集通知の早期発送・早期開示 ■英文開示への取組み強化 <h4>コンプライアンス</h4> <h4>コンプライアンス体制</h4> <ul style="list-style-type: none"> ■法令順守・企業倫理の維持のため、各種ハラスメント教育・研修の実施



連結財務諸表 (IFRS基準)

連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	当期	前期
	2021年3月31日現在	2020年3月31日現在
資産		
流動資産	62,236	51,376
非流動資産	201,757	197,456
資産合計	263,993	248,832
負債		
流動負債	103,845	87,834
非流動負債	122,337	122,109
負債合計	226,182	209,943
資本		
親会社の所有者に帰属する持分合計	31,442	24,958
資本金	18,530	14,030
資本剰余金	31,302	18,876
自己株式	△159	△158
その他の資本の構成要素	△630	△495
利益剰余金	△17,602	△7,295
非支配持分	6,368	13,931
資本合計	37,810	38,889
負債及び資本合計	263,993	248,832

連結損益計算書

(単位：百万円)

	当期	前期
	2020年4月1日から 2021年3月31日まで	2019年4月1日から 2020年3月31日まで
売上収益	168,181	235,334
売上原価	75,524	101,168
売上総利益	92,657	134,166
販売費及び一般管理費	100,804	128,535
事業利益又は事業損失(△)	△8,146	5,632
その他の営業収益	1,745	1,507
その他の営業費用	6,762	11,745
IFRS営業損失(△)	△13,163	△4,606
金融収益	2,421	275
金融費用	3,219	4,507
税引前損失(△)	△13,961	△8,839
法人所得税費用	△3,193	△2,041
当期損失(△)	△10,769	△6,798
当期損失(△)の帰属		
親会社の所有者	△9,728	△6,447
非支配持分	△1,040	△351
当期損失(△)	△10,769	△6,798

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	当期	前期
	2020年4月1日から 2021年3月31日まで	2019年4月1日から 2020年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,420	26,072
投資活動によるキャッシュ・フロー	△12,924	△15,348
財務活動によるキャッシュ・フロー	15,890	△12,338
現金及び現金同等物に係る換算差額	△180	△25
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	6,207	△1,639
現金及び現金同等物の期首残高	32,215	33,854
現金及び現金同等物の期末残高	38,422	32,215



株主様ご優待のご案内

株主様ご優待商品のご案内

株主様ご優待ポイントでお申込み頂けます。

本当に美味しいものを全国から厳選いたしましたので、是非、お試し下さい。株主様ご優待ポイントでのみお申込み頂けます。
※食品の産地は、天候その他やむをえない事情で変更になる場合がございます。※写真はすべてイメージです。
○掲載商品は2021年7月～12月末日までの引換商品です。

ご優待商品のお問い合わせは、株主様ご優待ポイントサービスセンター ☎

045-228-9671
0570-03-0312

1

国産黒毛和牛 サーロインステーキ

丹精込めて育てられた味わい深く、風味豊かな高質の黒毛和牛をご堪能下さい。



2

バンノウ水産 特選本鮪詰合せ

まぐろ問屋/バンノウ水産が自信を持ってお届けする、脂と旨みたっぷりの本鮪です。



3

三陸産銀鮭 寒風干し

三陸の自然豊かな海で育った「銀鮭」を、自社工場ですっきりと寒風干して仕上げました。凝縮された旨みを是非ご賞味下さい。



4

黒毛和牛肩ローススライス (しゃぶしゃぶ用)

黒毛和牛のしゃぶしゃぶ向けスライス肉です。きめが細かく柔らかい部位を厳選いたしました。



5

工場直送！バンノウ水産 干物10種の詰合せ

国内外から吟味した魚を自社工場ですっきりと干物にいたしました。10種類のボリュームたっぷりな干物をご堪能下さい。



6

たらこ・辛子明太子・ 昆布辛子明太子詰合せ(無着色)

たらこ・辛子明太子に北海道産きざみ昆布を使用した昆布辛子明太子を追加したバラエティパックです。



7

工場直送！バンノウ水産 鮪切落とし・ネギトロ詰合せ

たっぷり4種類、10パック入り。バラエティ豊かな鮪詰合せセットを清水港から全国へお届けいたします。



8

工場直送！バンノウ水産 味噌漬け魚5種詰合せ

厳選した素材を自社工場ですっきりと一枚一枚丹精込めて漬け込みました。ほんのり甘い上品な味をお楽しみ下さい。



9

米どころ 福井産 米三昧(3品種)

つや、甘み、粘り、香りに優れた、こしひかり。冷めても粘りとつやがある、イクヒカリ。粘りと甘みがある、あきさかり。福井の恵みの味をお届けいたします。



10

秋田美酒 飲み比べセット

どのようなお料理にもよく合うすっきりとした飲み口の吟醸酒、お米の味わいを存分にお楽しみいただける純米吟醸酒の2本セットです。



11

シルスマリア 生チョコ3種セット

生チョコ発祥の店「シルスマリア」。人気の生チョコ3種類(シルスミルク、シルスピター、スノーベリー)を詰合せました。



12

宮のたれ200gボトル 6本入り

ステーキ・ハンバーグレストラン「ステーキ宮」で大人気の「宮のたれ」。国産の原材料を、非加熱で2週間以上熟成させた「生たれ」です。



13

麺三昧讃岐うどん・ 讃岐細うどんセット

上質の小麦粉にこだわり、生地熟成させた2種の讃岐うどん。長年培われた伝統の美味しさと、つやのある種はうどん通をも満足させ、天下第一の食感。讃岐うどんのツルツルとしたのど越しは、まさに賞の極みです。



14

有機&レインフォレストW認証 ドリップトップ珈琲セット

有機JAS認証&レインフォレスト・アライアンス認証を取得したコーヒー農園から、人と環境にやさしいドリップトップコーヒーをご用意いたしました。



株主様ご優待
カードにて
ご利用頂ける店舗

コロナ禍では、500株以上保有の株主の皆様へ、コロナグループでご利用頂ける株主様ご優待ポイント（1万円相当）を、年4回「株主様ご優待カード」に付与させていただきます（詳細はホームページをご確認下さい）。
○9月末日の株主様…12月と3月に付与（合計2万円相当） ○3月末日の株主様… 6月と9月に付与（合計2万円相当）

店舗情報・ご予約は <https://www.colowide.co.jp/ga>

※都合により店舗は予告なく閉店することがございますので、あらかじめご容赦下さい。

甘太郎	NIJYU-MARU	CANTINA
いろはにほへと	ステーキ宮	なぎさ橋珈琲
北海道	にぎりの徳兵衛	カフェ&ピヤレストラン 宮
やきとりセンター	寧々家	やきとん酒場ぎんぶた
ラパウザ	カルビ大将	かつぱ寿司
三間堂	時遊館	KITEKI
轟眞屋(奈良本店(FC)を除く)	味のがんこ炎&がんこ亭	みなとみらい食堂
ウルフギャング・バック	かつ時	レタしゃぶダイニングJr.
ほのぼの横丁	海へ	M.M MARKET&CAFE
カラオケ デイ・トリッパー	和処ダイニング暖や	トンテキ とん八
3・6・5酒場	海鮮アトム	バートン
フレンチーナ	炭火焼処 鳥の蔵	ハンバーグッド
麟	和牛ステーキ 桜	焼肉井やきはち

コロナグループ店舗のうち、牛角・温野菜・かまどか・土間土間・ぶつちぎり酒場・牛角ビュッフェ・牛角次男坊・温野菜GOZEN・しゃぶしゃぶビュッフェ温野菜・とんかつ さくら・なにわ味 轟眞屋奈良本店(FC)・レタしゃぶダイニング・鮎処「濱」・BAR「馬車道」・バンノウ水産・シルスマリア・フレッシュネスバーガー・クラウンハウス・フレッシュネスカフェ・FRESHNESS/パン工房・焼肉 飛車角・LITORANEO・はまやカレー・大戸屋ごはん処等では、ご利用頂けませんので、ご了承下さい。詳しくは、弊社ホームページをご確認下さい。

2021年6月末日現在

会社概要 (2021年3月31日現在)

商号：株式会社コロワイド
所在地：神奈川県横浜市西区みなとみらい二丁目2番1号
ランドマークタワー12F
設立：1963年4月
資本金：185億3千万円
主な事業内容：1. 飲食店の経営
2. 各種食料品の仕入販売及び加工販売
3. 煙草、酒類の販売
4. カラオケルームの経営

役員 (2021年6月24日現在)

代表取締役会長	蔵人金男
代表取締役社長	野尻公平
取締役	瀬尾秀和
取締役	磯野健雄
取締役	松見大輔
社外取締役	奎野純子
取締役 監査等委員	宇田猛
社外取締役 監査等委員	福崎真也
社外取締役 監査等委員	谷充史
社外取締役 監査等委員	熊王斉子

株主メモ

事業年度：毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会：毎年6月開催
基準日：定時株主総会 毎年3月31日
期末配当金 毎年3月31日
そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日

【株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について】
証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出及びご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記の電話照会先にご連絡ください。

株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関

三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人：東京都千代田区丸の内一丁目4番1号

事務取扱場所 三井住友信託銀行株式会社

(郵便物送付先) 〒168-0063

東京都杉並区和泉二丁目8番4号

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) ☎ 0120-782-031

(インターネットホームページURL) <https://www.smb.jp/personal/agency/index.html>

【特別口座について】
株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様は、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といします。)を開設いたしました。特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

公告方法：電子公告

上場証券取引所：東京証券取引所

株式の状況 (2021年3月31日現在)

発行可能株式総数	普通株式	112,999,820株
	優先株式	30株
	第2回優先株式	50株
	第3回優先株式	100株

発行済株式の総数	普通株式	75,284,041株
	優先株式	30株
	第2回優先株式	30株
	第3回優先株式	90株

単元株式数	普通株式	100株
	優先株式	1株
	第2回優先株式	1株
	第3回優先株式	1株

株主数	普通株式	89,707名
	優先株式	1名
	第2回優先株式	1名
	第3回優先株式	1名

大株主

株主名	持株数	持株比率
	千株	%
株式会社サックロード	5,966	8.0
蔵人良子	4,062	5.4
蔵人賢樹	3,264	4.4
蔵人金男	2,667	3.6
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,084	2.8
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	1,215	1.6
鈴木理永	1,094	1.5
株式会社日本カストディ銀行(信託口5)	1,003	1.3
株式会社日本カストディ銀行(信託口6)	889	1.2
株式会社日本カストディ銀行(信託口1)	807	1.1

(注) 持株比率は自己株式(250,046株)を控除して計算しております。

